

会 議 録

会議名	平成24年度第1回文化財保護審議会	
事務局	生涯学習課	
開催日時	平成24年5月23日（水） 午前10時から11時10分	
開催場所	市役所第二庁舎602会議室	
出席者	委員	（出席）田中・二宮・松平・孤島各委員
		（欠席）福嶋委員
	事務局	津幡教育長・井上課長・伊藤
傍聴の可否	◎可・不可・一部可	
	傍聴者：なし	
不可の理由		
（要点筆記）		
会 議 次 第		
1 開 会		
<p style="margin-left: 2em;">小金井市文化財保護審議会委員（第4期）の委嘱状交付及び任命について</p> <p style="margin-left: 2em;">小金井市文化財保護審議会委員紹介</p> <p style="margin-left: 2em;">事務局紹介</p>		
2 議 事		
<p style="margin-left: 2em;">（1）小金井市文化財保護審議会会長及び副会長の選出</p> <p style="margin-left: 2em;">（2）報告・議事内容</p> <p style="margin-left: 4em;">1）平成23年度事業報告</p> <p style="margin-left: 4em;">2）平成24年度事業計画・予算</p> <p style="margin-left: 4em;">3）その他の報告</p>		
3 第2回文化財保護審議会の日程について		
平成24年 月 日（ ）		
4 閉 会		
[配布資料]		
資料1 第期小金井市文化財保保護審議会名簿		
資料2 平成23年度事業報告		
資料3 モデル整備区間ヤマザクラ植栽平面図		
資料4 平成23年度小金井市文化財センター入館者数		
資料5 平成24年度事業計画		
資料6 平成24年度文化財保護事業費予算		

会 議 結 果

(要点筆記)

1 開 会

(事務局：井上課長)

皆さん、おはようございます。本日はお忙しい中、平成24年度第1回文化財保護審議会にご出席いただきまして、ありがとうございます。私は、この後、文化財保護審議会が開催され、会長が決まるまでの間、司会進行務めさせていただきます生涯学習課長の井上です。どうぞよろしく願いいたします。早速ですが、次第に従いまして進行させていただきます。

本日は、第4期文化財保護審議会の第1回目の会議となりますので、先ず初めに、委嘱状を津幡教育長より交付します。委嘱状の交付に当たっては、資料1の名簿順に交付しますので、教育長がお席まで伺いましたら、お立ち頂きたいと思っております。なお、任期につきましては、委嘱日が過ぎていますが、4月1日から平成26年3月31日までの2年間となっております。第4期の委員の選任にあたりましては、事前に、事務局から委員の皆様へ再任のご意志を確認させていただきましたところ、前期委員の阿部委員・赤澤委員・鴨下委員・山口委員の4名の皆様のご高齢や病氣療養中とのことで辞退されましたので、新たに2名の方に加わっていただき、5名とさせていただきます。小金井市文化財保護条例第42条では、「審議会は、委員7名以内で組織する」とありますが、適任者が見つかるまでは、当分5名で構成することになります。

名簿順に津幡教育長から委嘱状の交付。

(事務局：井上課長)

ありがとうございました。早速ですが、委員の皆様には、名簿の順に自己紹介をお願いいたします。

(田中委員)

2000年に東京農工大学の繊維博物館に勤めるまでは、小金井のことはあまり知りませんでした。文化財センターで知ることができました。保護審議会では、前委員の鴨下さんのような生き字引にはおはなしを聞くことができ楽しみでした。一番古手になってしまいましたが、今後ともよろしく願いいたします。

(二宮委員)

東京学芸大学の二宮です。専門は文化財保存科学です。今後とも文化財保護行政にお役に立てればと思っています。よろしく願いいたします。

(松平委員)

一昨年小金井市史編さん編集委員、4月からは市史編さん委員を兼務しております。小金井市には40年以上住んでいますが、地元のことはあまり知らず、これから勉強しなければと思っています。現在、江東区の文化財保護審議会委員を務めて

います。小金井市の文化財保護行政にお役にたてばと思っています。

(孤島委員)

関野町の真蔵院の住職をしています。郷土史ということで、委員に委嘱されました。よろしくをお願いします。

(事務局：井上課長)

ありがとうございました。引き続きまして、事務局の体制をご紹介させていただきます。私は、生涯学習課で文化財保護事務全般を担当いたします課長の井上です。倉澤主任につきましては、2月から産休に入っており、引き続き伊藤が事務局を担当いたします。

(事務局：伊藤)

伊藤です。よろしくをお願いします。

(事務局：井上課長)

それでは、第1回の開催に当たりまして、津幡教育長より、ご挨拶をさせていただきます。それでは、教育長よろしくをお願いします。

(教育長)

教育長の津幡です。田中・福嶋・二宮委員については、引き続きお願いするというので、今までの内容を引きついでいただけるので、大変心強く思っており、感謝申し上げます。今期は5名体制で人数的にも課題があると思っています。本委員会は、教育委員会の諮問に応じ、市内の文化財の指定や登録、解除等にご意見をいただくことが任務となっていますが、様々な開発等に伴って出てくるものもあります。私権と公的な立場との関係ができます。これらに対しても皆様の御意見をいただきながら、文化財保護行政を円滑に進めてまいりたいと考えていますので、よろしくをお願いします。

(井上課長)

どうもありがとうございました。なお、教育長は、公務のため、ここで、席を外させていただきます。

2 議 事

(1) 小金井市文化財保護審議会会長及び副会長の選出

(事務局：井上課長)

次に、会長・副会長の選任についてですが、会長・副会長の選任につきましては、「小金井市文化財保護条例」第45条第2項に、委員の中から互選するとなっています。選出の方法は、推薦によりたいと思います。どなたか推薦される方はいらっしゃいませんか。いかがでしょうか。

(事務局：伊藤)

ご推薦がないので、事務局から提案させていただきます。前期までは、赤澤委員に

3期続けて会長をやっていたいていましたが、これからは、1期限り持ち回りでやっただくことも考えられます。そこで、一番長く委員を務められていらっしゃる田中先生いかがでしょうか。

(田中委員)

わかりました。一期限りということなら、お引き受けしましょう。

(事務局：井上課長)

次に副会長の選任について、いかがでしょうか。

(田中委員)

二宮委員お願いできないでしょうか。

(二宮委員)

わかりました。

(井上課長)

ありがとうございました。それでは、ここで議事進行を、田中会長に代わります。

(田中会長)

会長に選任されました田中です。よろしくお願ひします。それでは、次第に従いまして、事務局より報告をお願いします。

(2) 報告・議事

(事務局：伊藤)

平成23年度事業の報告をいたします。資料2をご覧ください。

・文化財保護審議会は、3回行いました。第1回は、5月18日(水)、玉川上水のモデル整備地区を視察後、文化財センターで会議を行い、御意見を伺いました。第2回は10月5日(水)、第3回は12月7日(水)。第4回は、都合により中止としました。

・文化財の保護啓発では、文化財の管理公開の謝礼としまして、指定有形文化財5件(応永廿九年銘薬師如来立像・川崎平右衛門供養塔・梶家所蔵板碑・閻魔堂閻魔王坐像・渡辺家墓地月待板碑)、指定天然記念物3件(大久保家カキノキ・金蔵院のケヤキとムクノキ・松島家のサンシュユ)、指定無形文化財2件(貫井囃子保存会・小金井囃子保存会)に謝礼金を交付しました。謝礼金額は、有形文化財・天然記念物は11000円、無形文化財は60000円です。

・文化財説明板の設置は、「武蔵野公園低湿地遺跡」について審議会で文案を協議していただき、決定いただきましたので、3月末に現地に設置をいたしました。

・史跡めぐりについては、11月12日(土)「ハケの道を訪ねて」をテーマで、職員の案内で実施し、14名の参加がありました。

・名勝小金井(サクラ)パンフレットは、名勝小金井(サクラ)の歴史及び現在実施している整備活用計画について、一般市民のみなさんに広く理解をいただくた

め、印刷発行したものです。5000部発行し、無償で配布しています。

・平成23年度の名勝小金井(サクラ)整備活用事業は、モデル地区の約240メートルの樹木伐採の後、市民団体から40本のヤマザクラの提供を受け、補植しました。

・埋蔵文化財の保護は、開発業者の遺跡の有無について、日常的に窓口照会を受けています。工事等が遺跡にかかる場合は、文化財保護法第93条の2発掘届の受理を行い、基礎工事への立合いを行いました。

・文化財センター事業は、通年の常設展示のほか、季節展として、恒例展示の「名勝小金井桜展」を4月1日から5月6日まで実施しました。企画展は、「小金井市の指定・登録文化財展」を11月1日から12月25日まで実施しました。

・文化財センター講座として、鈴木正人講師「戦国の姫たちの手紙を読もう」(6月12日 開催、33人参加)、文化財講演会は、二宮修治講師「文化財と科学」(11月5日・12人)、古文書講座として、長尾信之講師「初心者講座」(3月3・17・31日・延べ54人)を実施しました。

・体験学習は、生涯学習系の事業として、機織り教室を7・8・12月に(7回・延べ70人)実施しました。

・文化財センター入館者数については、(別紙資料4)のとおりです。

以上、平成23年度の文化財保護事業報告を終わります。

(田中会長)

ただ今の事務局の報告に何かご質問ありますか。

ご質問がなければ、次に24年度の事業計画についてお願いします。

(事務局：伊藤)

・文化財保護審議会は年4回予定しています。

・文化財の保護啓発のうち、文化財の管理公開謝礼は、昨年の実績と同じです。

・文化財説明板の設置については、「大久保家のカキノキ」を考えています。

・史跡めぐりは、テーマは未定ですが11月に予定しています。

・埋蔵文化の保護も昨年と同様の内容です。

・文化財センター事業のうち、秋の企画展は「地図と写真でたどる小金井」、文化財講演会は、企画展に合わせたテーマを考えています。

・古文書講座や体験学習機織り教室の内容・日時は未定ですが、実施することになっています。

・24年度の事業予算は、資料6のとおりです。以上です。

(田中会長)

事務局の説明に何かご質問はありますか。

玉川上水・小金井桜整備活用推進委員会はどういう委員会でしょうか、文化財保護審議会の意見も反映されるのでしょうか。

(事務局：伊藤)

この委員会は、人道橋の構造や緑道整備等に関して、技術的な提言などをいただく専門的な会議です。

(田中会長)

他に、事務局から報告等は、ありますか。

(事務局：伊藤)

①中町4-16-5にある谷口家住宅を市登録文化財に登録していただきたい旨の申請がありました。谷口家は、昭和初期の木造住宅で、小金井市では貴重な建築物です。今後、審議会に登録審議することになりますので、視察も考えています。

②前原町3-41の田中家墓地に中世(室町時代)頃の塚があります。この塚付近から出土した板碑があり、田中さんから寄託を受け、文化財センターで保管しています。板碑の表面は剥落していますが、過去に調査した時は、康暦2年(1380)の銘があったということです。塚については、今後、発掘調査が必要と考えています。

③貫井南町4の共同墓地にある市指定有形文化財「閻魔堂閻魔王坐像」について、痛みが進んでおり、管理者や市議会議員から修理できないか、検討して欲しいとの相談がありました。これについても、視察をしていただきたいと考えています。

(田中会長)

事務局の説明に何かご意見ありますか。

(松平委員)

私は、江東区で文化財保護審議会委員をやっていますが、江東区では、区内の文化財を紹介する、冊子やマップを発行しており、区民にたいへん評判がいいと聞いています。小金井市では市民に分かりやすい冊子の発行を考えていますか。

(事務局：伊藤)

文化財マップを作っている区市が多いようですが、小金井市では「小金井市の歴史散歩」を作成し頒布しています。「名勝小金井桜絵巻」も残部が少なくなっており、改定を含め、来年度予算編成に向け検討していきたいと考えています。

3 第2回文化財保護審議会の日程について

(田中会長)

次回の会議日程について、いかがでしょうか。

(事務局：伊藤)

次回は、田中家墓地・谷口家・滄浪泉園・閻魔堂の視察をお願いしたい。7月25日(水)10時から実施することでいかがでしょうか。

(田中会長)

委員の皆さん、異存なければ、次回は、7月25日(水)10:00から、視察を行うこととします。

4 閉 会

(田中会長)

以上で、平成 24 年年度第 1 回文化財保護審議会を閉会します。

以上

会 議 録

会議名	平成24年度第3回文化財保護審議会	
事務局	生涯学習課	
開催日時	平成24年11月14日（水） 午前10時から11時40分	
開催場所	文化財センター学習室	
出席者	委員	（出席）田中・二宮・福島・松平・孤島各委員 （欠席）なし
	事務局	天野課長・伊藤
傍聴の可否	◎可・不可・一部可	
	傍聴者：なし	
不可の理由		
（要点筆記）		
会 議 次 第		
報 告		
（1）文化財保護強調週間（東京文化財ウィーク）関連事業について		
①文化財センター企画展		
「地図と写真で見る昭和の小金井」 11月3日（土）～12月24日（祝）		
②文化財講演会		
「地図で見る小金井の今昔」11月10日（土）講師：今尾恵介さん		
③史跡めぐり		
「貫井地域をめぐる」11月24日（土）案内：事務局		
（2）玉川上水・小金井桜整備活用事業について		
（3）その他		
田中家墓地の塚について（資料1）		
議 題		
（1）市指定有形文化財閻魔堂木造閻魔王坐像付諸像具について（資料2）		
（2）登録文化財（谷口家住宅）について（資料3）		
（3）説明板の設置（陣屋道）について（資料4）		
[配布資料]		
資料1		
資料2		
資料3		
資料4		

会 議 結 果

(要点筆記)

開会

(田中会長) これより第3回文化財保護審議会を開会します。事務局から報告をお願いします。

(天野生涯学習課長) 9月1日付けで生涯学習課長(文化財係長兼務)に就任しました。よろしくお願いします。

報 告

(事務局：伊藤) 報告の第1は、文化財保護強調週間(東京文化財ウィーク)関連事業について。①本年度の文化財センター企画展は、「地図と写真でたどる昭和の小金井」で、11月3日(土)～12月24日(祝)まで、文化財センターで開催しています。学芸員の多田が担当しました。昭和年代の小金井の全図により、村から町、町から市への変化を示し、市内各地の古い写真を地図と組み合わせて展示しています。②文化財講演会のテーマは、「地図で見る小金井の今昔」で、11月10日(土)の午後2時～4時に開催しました。講師は、地図研究家の今尾恵介さんで、38名の参加者があり、大変好評な講演会でした。③史跡めぐりは、11月24日(土)の午前9時から12時まで、「貫井地域をめぐる」をテーマに、滄浪泉園から閻魔堂まで歩きます。参加申込者は32名で、案内は事務局の伊藤と多田が行います。

(天野生涯学習課長) 報告第2の玉川上水・小金井桜整備活用事業について、22年度から新小金井橋から関野橋までのモデル整備事業を行ってきましたが、今年度、最後の区間約250mの整備を予定しています。10月14日に住民説明会を実施し、10月16日に今年度補植場所を水道局・教育庁・小金井市・市民団体が立ち会って決めました。11月下旬から水道局が樹木の伐採を始め、来年の2月上旬にヤマザクラの苗木25本を補植する予定です

(事務局：伊藤) 報告3の田中家墓地の塚について、前回の委員会で視察した田中家墓地の塚の上に繁っていたシラカシ大木が8月に伐採されたため、塚の形が露わになりました。高さ約2m、直径7～8mの円形の塚と思われます。墓地の拡張によって、四分の一程度が崩されており、この時、板碑が出土したと聞いています。塚の年代や構造を知るためにも発掘調査が必要と考えますが、管理者の承諾を得る必要があります。急ぐことでもないので、来年度以降、考えたい。報告は以上です。

(田中会長) 報告に対して質問、意見はありますか。

(福島委員) 玉川上水の整備について、昨年、現地を見た時、外来種である

トウネズミモチが残されていましたが、トウネズミモチは、都環境局では駆除する方針を示している。トウネズミモチについて水道局はどう考えているのか。

(事務局・伊藤) トウネズミモチの駆除については、昨年、学識者の意見として伝えていますが、処理はされていない状況です。今年度も伐採後、現地を見ていただき、ご意見を頂き。再度、水道局に伝えたいと考えています。

議 題

(田中会長) 報告に対し、他に意見がなければ、議題に進みます。

議題1 市指定有形文化財閻魔堂閻魔王坐像付諸像具について(資料2)

(事務局・伊藤) 閻魔堂閻魔王坐像については、管理団体から、市から修理費用を出してもらえないかとの相談があり、前回の視察で見ていただいた。

9月に5日に閻魔王他の写真を撮影したので、パワーポイントで再度説明したい。像の裏に番号が書かれていたので、十王名と対応させてみた。十番目の五道転輪王が欠落しているものと思われる。5番目の閻魔王が最も大きく、状態も良い。冠の上部は、煤や埃で色彩が見られないが、体部は赤漆で、よく磨かれている。裾の部分に虫喰いが見られるが、指定時(昭和52年)当時と変わらないと思われる。それに対して、他の王像は手首や首が無いものがあり、表面の痛みも著しい。事務局としては、どの程度修理が必要かどうか判断しかねている。意見をお聞きしたい。

(田中委員) 閻魔堂の建物も文化財なのでしょうか。

(事務局:伊藤) 文化財に指定されているのは、閻魔王坐像と他の十王(一体欠)と付属の諸像・仏具だけです。指定理由書は別添のとおりです。「閻魔堂は、旧貫井村の墓堂であり、そこに閻魔王を中心とする十王像(一体欠)、諸像具が一括遺存することは当時の民俗資料をものがたるうえで貴重である。」ということで、当時市の重宝に指定されたものです。閻魔堂は、昭和38年に、現在の民家住宅に建て替えられたもので、文化財には指定されていません。元文化財専門委員からは、閻魔堂に相応しい、耐火性のお堂に建て替えるべきとの意見が出されています。また地元の人から聞いた話ですが、今でも念仏供養の行事が続けられているとのこと。なお、5月に貫井南町の新明寺の本尊を見せていただく機会があり、写真を撮ってきました。江戸時代に造られた大日如来、不動明王像・弁天像がありました。市内の寺院の仏像等については、これまで専門家による調査が行われていません。

(松平委員) 閻魔王像の修理が必要かどうかは、今後、調査を含め、専門家の意見を聞き、判断すべきと考えます。

(田中委員長) 現在も念物講が残っていることは、重要なことではないでし

ようか。民俗行事を含めて調査し、記録を残していただきたい。

議題2 登録文化財（谷口家住宅）について

（事務局）この住宅は、昭和6年（1931）頃に建てられた二階建ての民家で、所有者から、市の文化財として登録して欲しいと申請があったものです。視察では、内部まで見ていただいたので、ご意見をいただきたい。

（田中委員長）まだ、住居として使っており、昭和初年の建築では、古民家とは言えないのではないのでしょうか。

（事務局：伊藤）東京都の近代和風建築調査では、築50年以前のを文化財の対象としており、谷口家住宅も文化財候補に挙げています。国の登録建築物も、住宅等の使用を規制していません。市内には、近代の民家建築が少なく、貴重なものだと考えています。

（福島委員）建物だけでなく、周囲の樹木や湧水地を含めた景観が大事ではないかと考えます。また、登録したい理由を所有者に確かめる必要があるのではないのでしょうか。

（松平委員）

閉 会

（田中会長）

以上で、平成24年年度第1回文化財保護審議会を閉会します。

以上